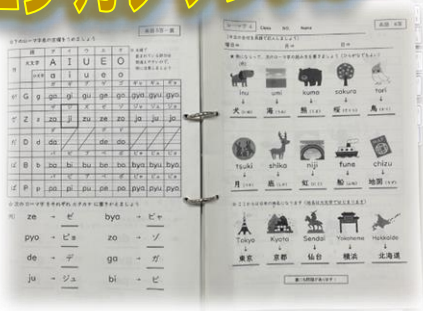


令和5年度  
県外先進校視察（東京都）

学び直しとICT

宮城県田尻さくら高等学校

インカレツジスクール



東京都立秋留台高等学校

- 全日制・普通科・学年制
- 基礎学力向上に向けた学び直し科目の設置
- 多様なニーズに合わせた支援体制
- 進路達成に向けた社会のルールを学ぶ科目の設置

SHR の時間を拡大し、学び直しと進路達成に向けた基礎固めのための授業として単位化。

東京都立大江戸高等学校

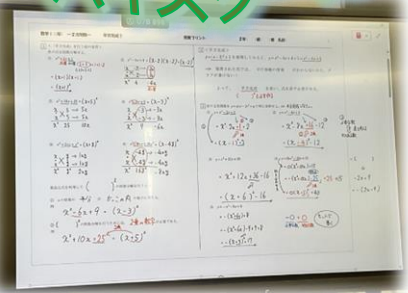
- 三部定時制・総合学科・単位制
- 基礎から学べる講座が充実
- なりたい自分を目指せる支援体制
- チャレンジ指定科目を柱にしたキャリア教育

学び直し科目を他部で履修することで必履修科目と競合しない学び直しを実現。

チャレンジスクール



デジタルリーディング  
ハイスクール



東京都立葛飾商業高等学校(定時制)

- 定時制・普通科商業科・学年制
- 一人一台端末の活用
- ノートもデジタル化
- 連絡もデジタル化

一人一台端末を文房具の一つとして活用。  
紙からデジタルへの移行を実現。

# 本校の改善にあたって検討したいこと

## 「学び直し」

小・中学校の内容に戻って学習し、基礎基本を強固なものとしたい。HRの時間を拡張して活用することや、学校設定科目の設置で時間を確保することなど、多様な学習歴を持つ生徒に対する個別最適な学びのあり方を模索したい。

## 「支援体制の充実」

管理職を交えた即応体制、情報共有の体制強化や通級指導を通じた進路実現など、学校の教職員が一丸となって生徒の状況に寄り添えるよりよい支援体制を構築したい。特に、通級指導の目標を明確化し、邁進する姿を参考としたい。

## 「進路実現に向けた指導」

進路実現に向けてより早期に、より深い指導をしたい。マナーやモラルなどの社会人として必要不可欠な規範意識を育てる指導や、コミュニケーションスキルの実践機会を増やす指導など、学校全体での進路指導の体制を強化したい。

## 「ICTの活用と促進」

生徒たちの端末活用の時間を増やしたい。基本的な使用方法を確認する場面を随所に設け、生徒が端末を無理なく活用できるような機会を増やしていきたい。

また、アプリやその他のツールへの理解を深め、各教科において効果的な教材開発を行っていききたい。

生徒や保護者への連絡のデジタル化を一層進めたい。それだけにとどまらず、教職員間においても、気づいたことや発見したことの共有が促進される方策を取りたい。校内研修などの機会を増やし、教職員のICT機器利用について、より一層の技能向上が必要と思われる。これらを以って、ICT推進の起爆剤としたい。